

所属	看護学部／臨床看護学系	職名	講師	氏名	安永 薫梨
----	-------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

2004年福島県立医科大学大学院看護学研究科修士課程修了。2004年より本学に着任。

現在、現在、精神科病棟における患者から看護師への暴力を主な研究分野としている。具体的には、「精神科病棟における患者から看護師への暴力防止のための患者教育プログラムの開発」をテーマとして、地域で生活する精神疾患を持つ患者を対象として、面接調査を行っている。今後は、精神科病院で勤務する看護師に対しても、面接調査を行う予定である。やはり、患者から看護師への暴力防止のための患者教育プログラムとはいえ、患者から看護師への暴力を防止するためには、お互い手を取り合い、一緒に取り組む必要があるのではないかと考える。

教育に関しては、昨年度より開設した精神看護専門看護師コースで、複雑で解決困難な精神の健康を持つ人およびその家族・集団への卓越した看護実践とそれに必要な組織変革ができる人を育成できるよう、自分自身の能力向上に努めていきたい。

2. 研究業績

①論文

- ・松枝美智子, 安永薫梨, 安田妙子, 大見由紀子, Adler Collins Je-kan. (2008). 精神看護実習で学生の患者ケアへの内発的動機づけが高まる要因. 福岡県立大学看護学研究紀要, 5(2), 66-78.
- ・安永薫梨, 松枝美智子, 中野榮子, 安酸史子, 安田妙子. (2009). 経験型精神看護実習において、学生が臨床指導者や教員の患者への対応をロールモデルとした場面とその学び. 第39回日本看護学会論文集【精神看護】, 47-49.
- ・安永薫梨. (2010). 精神科病院における患者から看護師への暴力の実態と看護の在り方～看護師に暴力を振るった患者を対象とした質問紙調査より～, 福岡県立大学看護学研究紀要, 7(2), 72-81.
- ・清水奈津子, 吉田恭子, 永嶋由理子, 渡邊智子, 江上千代美, 小森直美, 安永薫梨, 尾形由紀子, 中野榮子, 石川フカエ, 鳥越郁代, 宮城由美子, 野口藍子. (2011). 助教・助手を対象とした経験型実習教育での直接的経験の教材化に関する研修会実践報告-ロールプレイを活用した学びの検討. 福岡県立大学看護学研究紀要, 8(1), 37-45.
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 梶原由紀子, 坂田志保路, 安田妙子, 北川明, 中野榮子, 安酸史子 (2011). 精神科超長期入院患者の社会復帰援助レディネス尺度の作成：尺度の信頼性、妥当性の検証. 福岡県立大学看護学研究紀要, 8(2).

②その他の業績

- ・松枝美智子, 安永薫梨, 安田妙子, 中野榮子, 安酸史子. 精神障害者の社会復帰促進を目的とした継続教育の現状と課題. 第18回日本看護学教育学会. つくば, 2008年8月.
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 安田妙子, 北川明, 安酸史子, 中野榮子. 精神科超長期入院患者の社会復帰援助レディネス尺度の開発. 第28回日本看護科学学会. 福岡, 2008年12月.
- ・安永薫梨. (2008). 看護師に暴力を振るった精神疾患を持つ患者の体験と看護支援のあり方. 第18回日本精神保健看護学会. 東京, 2008年6月.
- ・安永薫梨, 安田妙子, 松枝美智子, 中野榮子, 安酸史子. 経験型精神看護実習において、学生が臨床指導者や教員の患者への対応をロールモデルとした場面とその学び. 第39回日本看護学会【精神看護】. 神戸, 2008年8月.
- ・安永薫梨, 松枝美智子, 中野榮子, 安酸史子, 安田妙子. (2009). 経験型精神看護実習において、学生が臨床指導者や教員の患者への対応をロールモデルとした場面とその学び. 平成19-20年度研究奨励交付金研究成果報告書, 81-82.

③過去の主要業績

- ・安永薫梨. (2005). 精神科閉鎖病棟において患者から看護師への暴力が起こった状況と臨床判断. 福岡県立大学看護学部紀要, 2(1), 11-20.
- ・安永薫梨. (2006). 精神科閉鎖病棟における患者から看護師への暴力の実態とサポート体制, 日本精神保健看護学会誌, 15(1), 96-103.
- ・安永薫梨, 松枝美智子, 安田妙子, 中津川順子, 村島さい子, 中野榮子, 安酸史子. (2007). 経験型精神看護実習ワークショップによる実習指導への効果と今後の課題～実習施設と大学協働の取り組み～. 福岡県立大学看護学研究紀要, 5(1), 19-27.

3. 外部研究資金

- ・文部科学省、科学研究費補助金(若手研究 B)、「精神科病棟における患者から看護師への暴力防止のための患者教育プログラムの開発」、224 万円、平成 22 年度～平成 24 年度.
- ・文部科学省、「科学研究費補助金(基盤研究 B)、「経験型実習教育の研修プログラムの有効性に関する研究」、平成 21～24 年、共同研究(研究代表者:安酸史子)

5. 所属学会

日本精神科看護技術協会、日本精神保健看護学会、日本看護科学学会、日本看護協会、日本看護学教育学会、福岡県精神保健福祉協会

6. 担当授業科目

<学部>

精神保健・2 単位・1 年・後期、精神看護論Ⅰ・2 単位・2 年・通年、精神看護論Ⅱ・1 単位・3 年・通年、精神看護実習・2 単位・3 年・通年、総合実習・3 単位・4 年・前期、専門看護ゼミ・2 単位・4 年・前期、卒業研究・2 単位・4 年・後期

<大学院>

精神看護学特論・2 単位・修士 1 年・前期、精神看護対象論・2 単位・修士 1 年・前期、精神看護援助論・4 単位・修士 1 年・通年、精神看護セラピー・4 単位・修士 1 年・通年、精神看護関連法規/制度/政策・2 単位・修士 1 年・通年、精神看護直接ケア実習Ⅰ・2 単位・修士 1 年・通年、精神看護専門看護師役割実習Ⅰ・修士 1 年・通年

7. 社会貢献活動

福岡県立大学看護実践研究センターの糖尿病看護認定看護師教育課程で「対人関係論」の一部を担当

8. 学外講義・講演

- ・安永薫梨. (2010. 4). 研究とは. 福岡県立精神医療センター太宰府病院院内研修, 太宰府.
- ・安永薫梨. (2010. 4). 研究計画書の書き方・文献検索の仕方. 福岡県立精神医療センター太宰府病院院内研修, 太宰府.
- ・安永薫梨. (2010. 7). 論文構成の仕方. 福岡県立精神医療センター太宰府病院院内研修, 太宰府.
- ・安永薫梨. (2010. 9). 講評の仕方. 福岡県立精神医療センター太宰府病院院内研修, 太宰府.

9. 附属研究所の活動等

- ・ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 坂田志保路, 松井聡子. (2010.6). 福岡県立大学看護学研究科専門看護師コース精神専門看護師コース公開授業Ⅰ: 司法看護における専門看護師の役割. 福岡市.
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 坂田志保路, 松井聡子. (2010.7). 福岡県立大学看護学研究科専門看護師コース精神専門看護師コース公開授業Ⅱ: 精神科訪問看護における精神看護専門看護師の役割. 福岡市.
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 坂田志保路, 松井聡子. (2010.8). 福岡県立大学看護学研究科専門看護師コース精神専門看護師コース公開授業Ⅲ: 認知行動療法の看護への適用. 福岡市.
- ・松枝美智子, 安永薫梨, 坂田志保路, 松井聡子. (2010.12). 福岡県立大学看護学研究科専門看護師コース精神専門看護師コース公開授業Ⅳ: 精神保健・医療・福祉の展望と精神看護専門看護師の役割. 福岡市.